

第8回 高知県社会教育実践交流会 開催要項

- 1 趣 旨 様々な地域課題の解決や人と人との関係が密な地域づくりをめざし、社会教育関係者が一堂に会して実践事例に学ぶことにより、関係者の活動の活性化とネットワーク構築を図る。
- 2 主 催 高知県教育委員会・第8回社会教育実践交流会実行委員会
- 3 共催（予定） 高知県社会教育委員連絡協議会、高知県公民館連絡協議会
高知県保幼小中高PTA 連合体連絡協議会
高知県連合婦人会、高知県青年団協議会
- 4 後 援 高知県市町村教育委員会連合会
土佐市教育委員会
- 5 対 象 <社会教育関係者等>
社会教育委員、社会教育主事(士)、公民館職員、社会教育施設関係者
市町村社会教育・生涯学習・学校教育担当者、地域学校協働本部関係者
放課後子ども教室及び放課後児童クラブ関係者、PTA、学校関係者
連合婦人会関係者、青年団関係者、老人クラブ関係者、社会教育に関心のある方々
- 6 日 時 令和5年1月21日（土）12:30～16:30<受付12:00～12:30>
- 7 会 場 土佐市複合文化施設 つないで（土佐市高岡町乙3451-1）
- 8 日 程

時間帯	内容
12:00～12:30	受付
12:30～12:40	開会行事
12:40～13:40	記念講演
13:40～13:45	休憩
13:45～14:40	インタビュー・ダイアログ
14:40～14:50	休憩
14:50～16:30 ①（14:50～15:20） ②（15:25～15:55） ③（16:00～16:30）	実践発表・質疑応答 事例発表 各15分 質疑応答 各15分 ※発表と発表の間で5分ずつ休憩
16:30	閉会行事

9 内 容

(1) 開会行事 (12:30～12:40)

開会のことば
来賓紹介

(2) 記念講演 (12:40～13:40)

演題 『50年で出来た事、出来なかった事』
講師 東谷 望史 氏

元馬路村農業協同組合長。
馬路村産ユズを使ったポン酢しょうゆ「ゆずの村」や村公認飲料「ごっくん馬路村」の生みの親！
2003年には、地域経済活性化に成功した実績のある「地域産業おこしに燃える人」に選定され、首相官邸での意見交換会に出席。その他にも、「観光カリスマ」(2005年)、「地域活性化伝道師」(2007年)に選ばれるなど、馬路村の更なる知名度向上に大きく貢献。

(3) インタビュー・ダイアログ (13:45～14:40)

登壇者 東谷 望史 氏
インタビュアー 高知県青年団協議会
高知県連合婦人会
高知県小中学校PTA連合会

(4) 実践発表・質疑応答 (14:50～16:30)

第1発表者 14:50～15:20
第2発表者 15:25～15:55
第3発表者 16:00～16:30

(5) 閉会行事